

米奥小だより

令和8年1月21日（水）

No.36

米奥小学校 校長 北添 忠

〇米奥小の日の出は朝マラソンの時間！

2026年の大寒は1月20日（火）。暦通りの寒さの中、子どもたちは朝マラソンを頑張っています。冬至から約1か月が過ぎ、日の出は少しずつ早くなってきています。米奥小学校では、今、ちょうど朝マラソンの時間に太陽が顔を出します。準備運動をしている8時10分頃はまだグラウンドは山の影の中にありますが、児童が走り始めてゴールする8時20分頃には太陽がグラウンドを照らし、太陽の陽をあびているところだけ温かさを少し感じます。



2026年になって、早3週間がたちました。1月8日（木）の始業式の日には児童15人全員が元気に登校し、3学期がスタートしました。ただ、先週あたりから発熱などで欠席する児童がおり、少し心配しているところです。町内の学校の中にはインフルエンザが流行し、臨時休校を決めたところもあります。今のところ米奥小学校は大丈夫ですが、今後、インフルエンザ等が米奥小学校で流行するとも考えられます。適度な運動と十分な睡

眠を心掛けて、風邪などをひかないようにしてもらいたいと思っています。

来週末の1月30日（金）はスキー教室を予定しています。全員が久万スキーランドで元気に滑る姿を見たいと思っています。願いが叶うように、朝マラソンの時の日の出に願掛けしたい気持ちです。

〇プログラミング学習

1月16日（金）に4～6年生がプログラミング学習を行いました。今回は、四万十町教育研究所の支援を受け、ソニーが開発したトイオという教材を動かすプログラムを各自が考えました。これまでに児童はスクラッチという画面上で猫の絵を動かすプログラミングは行ってきまし



た。今回は、トイオというキューブ型のロボットを実際に机上で動かすことに挑戦しまし

た。課題は全部で4つ。最初は直線的な動きから始まり、最後の課題はバックありパフォーマンスあり右にも左にもターンありの課題でしたが、全員が試行錯誤しながらプログラムを考え、課題をクリアしていました。

今回は、ロボットを動かすことがメインのプログラミング学習でしたが、もし機会があれば、このトイオ

をプログラミングして、災害時の人の動きをみんなでシミュレーションしてみるなど、より高度な学習ができればと思っています。

〇学校林での作業、協力をお願いします

1月24日（土）、25日（日）の両日の午後、学校林の林道整備と、東屋の解体作業を行います。両日とも午後1時に学校玄関前に集合し、軽トラ等に乗合わせて学校林へ向かいます。草刈り機、チェーンソーをお持ちの方は持参してください。学校運営協議会の方や学校応援隊の方も数名参加予定ですが、人手のいる作業です。土曜のみ、日曜のみでもかまいませんので、ご協力いただければと思います。

なお、2月14日（土）の山の学習において、児童がこの林道を山頂から下り、伐採の見学や丸太の運び出しを行う予定です。

